

「群馬県一大きな笠懸小学校は思いやりも群馬県一」を目指します！



みどり市立笠懸小学校  
学校だより No.13  
2021.2.26

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

## 感謝の集い ～少し大人の6年生に会えました～

2月19日(金)に6年生「感謝の集い」を行いました。玄関にサ



一人一人「将来の夢」を発表



美しい表現運動



6年間の思いを込めて…

ーモグラフィを設置したり、座席の間隔を広げたり、換気を行ったりするなど感染症対策には万全を期しました。この「感謝の集い」は、6年生の子どもたちが卒業を前に、ここまでの育ててくださった父母へ感謝の気持ちを表す行事です。これで6年生は「卒業」を実感し、一挙にムードが高まります。

内容は、小学校生活6年間のスライド上映と「未来へ向かって」と題した将来の夢の発表、フラッグを使った表現運動、父母へ手紙とプレゼントの贈呈、保護者代表のメッセージでした。スライドはまだあどけない表情をしていた入学式の記念撮影からはじまり、各学年の遠足や校外学習・修学旅行、運動会など盛りだくさんでした。低学年・中学年・高学年に分けて上映し、その合間にクラスごとに「将来の夢」の発表を行いました。将来の目標を具体的に考え、その実現に向けて具体的な行動を発表する姿はとても立派でした。少しほっとしたのは、将来の夢が決まっていなくて正直に言っていた子が何人かいたことです。飾らずありのままの気持ちを言えたのもよかったと思います。将来の夢は、「いつもつか」も大切ですが、「いかに思いを強くもつか」の方が大切ではないかと思います。

また、「感謝の集い」終了後に学年懇談会がありましたので、今年度の卒業式の実施方法について説明させていただきました。今年度は、体育館での参列については保護者様1名、別室で中継をご覧になる保護者様1名となりました。皆様の意に添えず、たいへん申し訳ありませんでした。

## シリーズ“中学受験”③ ～首都圏中学受験事情 その2～

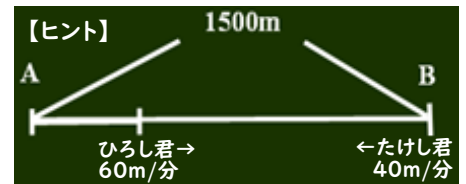
前回、首都圏の進学塾では既に来年の

中学入試に向けたカリキュラムがスタートしているとお伝えしましたが、今回は実際にどんな勉強をしているのかその一端をご紹介します。

受験校の難易度によりますが、中学受験には小学校で勉強しない内容が多数出題されます。とり

わけ、算数は「特殊算」と言われる中学受験独特の計算などが出てきますので、準備をしないと入試で0点も十分あり得ます。特殊算には、つるかめ算、流水算、旅人算、仕事算、植木算などと呼ばれるものが20数種類あり、かなりの訓練を要します。しかし、算数が好きな子にとってはチャ

**【旅人算にチャレンジ!】**1500m離れた2つの地点AとBがあります。ひろし君はAからBに向かって出発し、その5分後にたけし君はBからAに向かって出発します。2人が出会うのはたけし君が出発してから何分後ですか?ひろし君は分速60m、たけし君は分速40mで歩くものとします。



レンジ精神に火を着けるよい機会でもあります。生活アンケートによると笠小には「もっと難しい勉強がしたい!」というお子さんもいますので、右の例題2問にぜひチャレンジを。「答えが分かったら校長室へどうぞ」とお伝えください。ヒントとして

**【仕事算にチャレンジ!】**ある仕事を完成させるのに、あい子さんが1人ですると15日間、まさ子さんが1人ですると20日間かかります。この仕事を、最初はあい子さん1人で、途中からまさ子さんが1人でやったら、17日で終わりました。まさ子さんは何日働いたでしょう。

線分図と面積図を付けましたので、参考にして取り組んでみてください。

高崎や前橋は、新幹線を利用すれば首都圏が通学圏内になるため、さいたま市や都内に通学する子どもたちが相当数います。そのため、駅周辺には首都圏中学向けの塾があり、活況とのことです。笠懸からも両毛線で十分通塾可能です。

